



# ネズミモチ [鼠麴]

5本の樹

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



**科名** モクセイ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

多くの昆虫が蜜を求め訪花し、実は野鳥の食餌木となる。野鳥が移動先で糞をすると、そこで発芽し生長する。実がネズミの糞に似ていることからネズミモチ。外来種のトウネズミモチは、葉を光にかざすと葉脈が白く透ける点で見分けられる。実をたくさんつけ繁殖力が強い。



## Memo

トウネズミモチは、外来生物法にて「総合対策外来種」に指定されている。ネズミモチとの混同に注意。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	花期													
	果実													
	紅葉													
	施肥	■ (生長力旺盛なので施肥は控える)												
	剪定	(適宜剪定する)												

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	○	陰
土壌	乾		○	○	湿
寒さ	強		○		弱
暑さ	強	○			弱
潮風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	
	花	
	葉	
	紅葉	
	黄葉	
	実香	

## ポイント

花、実ともに観賞価値はそれほど高くないが、強健で生垣や目隠しになるなど、実用的な利用が多い。暑さや潮風に強く、耐陰性もある。生長力、萌芽力ともに旺盛なため肥料は控えた方がよい。

## 剪定

生長が速く、放任すると樹形が乱れるので適宜剪定する。生垣は、5月、7月、10月の年3回剪定すると美しく維持できる。生垣、目隠など配植目的に合った剪定をするとよい。

## 病虫害

「ヘリグロテントウノミハムシ」が発生する。ヒイラギモクセイ、ネズミモチに被害が多く、葉が食害されると跡が茶色に変色し見苦しくなる。4月下旬から5月の幼虫発生初期に対処するとよい。



呼べる鳥  
シロハラ・[メジロ](#)・ルリビタキ  
[アカハラ](#)・[キジバト](#)・[ジョウビタキ](#)  
[ツグミ](#)・カラス・[レンジャク類](#)



呼べる蝶  
ミズイロオナガシジミ  
ウラゴマダラシジミ・サツマシジミ